

# 区長会議 レジюме

日 時 平成 27 年 2 月 13 日 (金)

9 : 00 ~ 9 : 50

場 所 市役所 5 階 特別会議室

## 1. 会長からの報告

## 2. 「防災アプリ」の開発等について (部会決議事項の報告)

(危機管理室から報告) 【安全・環境・防災部会】

## 3. 避難行動要支援者情報の管理方法の検討について (部会決議事項の報告)

(危機管理室から報告) 【安全・環境・防災部会】

## 4. 直近参集者制度の現状と今後について (部会決議事項の報告)

(危機管理室から報告) 【安全・環境・防災部会】

## 5. 産育休に係る区役所保健師代替要員確保に関する対応について

(部会決議事項の報告)

(健康局から報告) 【福祉・健康部会】

## 6. 子どもの体力づくり強化プランについて

(教育委員会事務局から報告) 【こども・教育部会】

## 7. 平成 26 年度区役所業務の格付け結果について (市民局から報告)

# 区長会議 議事概要

日 時 平成 27 年 2 月 13 日 (金)  
9 : 00 ~ 10 : 30  
場 所 市役所 5 階 特別会議室

## 1. 会長からの報告

(区長会議のペーパーレス化について)

- ・幹事区長打合せにおいて、各部会での議論の資料の簡素化に取り組み、その成果にあわせて、今後区長会議においても、ペーパーレス化の取組を進めていく旨、確認されたことの報告があった。

(市会)

- ・2月13日から予算市会がはじまるので、各区においても必要な準備をお願いしたい。

(地域活動協議会の活性化について)

- ・これまで地域活動協議会の活性化について、グループごとに区長間で検討をしてきていただいたが、今年度中をめどに取りまとめて、全区長間で共有したい。

## 2. 「防災アプリ」の開発等について (部会決議事項の報告)

(危機管理室から報告) 【安全・環境・防災部会】

### 【要旨】

部会長及び危機管理室から、安全・環境・防災部会において、平成 27 年度に危機管理室において防災アプリを開発し、本市の公式アプリとして市民に提供するという事について決議したとの報告があった。また、各区においても必要な機能の検討、区民の周知、広報等へご協力いただきたい旨の依頼があった。

### 【主な意見】

- ・アプリを通して、防災についての様々な課題について、どういう課題が解決できるかという観点から検討して欲しい。
- ・今後、防災に関するすべてのアプリを行政が開発するのではなく、オープンデータを活用して民間に協力を求めるものと、引き続き行政が行っていくものを整理していく必要がある。

### 3. 避難行動要支援者情報の管理方法の検討について（部会決議事項の報告）

（危機管理室から報告）【安全・環境・防災部会】

#### 【要旨】

部会長から、安全・環境・防災部会において、住吉区長の調査審議案件「大阪市災害時要援護者（避難行動要支援者）名簿管理システムの導入」について、今後部会において議論していく旨、及び、できることはすぐ危機管理室に実施してもらい、検討が必要なものは、継続的に部会へ報告してもらうこととした旨、報告があった。

危機管理室から、避難行動要支援者情報の管理事務の効率に向けて、今後、①今年度を実施する改善策、②情報管理の効率化、③情報のシステム化等に分けて取り組んでいく旨の説明があった。

#### 【主な意見】

- ・名簿の作成など先行的に行っている区があるので、将来的にシステム化する時には、それらの区の意見を聞くとともにシステムの互換性なども検討してほしい。
- ・マイナンバー制度の導入に関わって、ICT 戦略プロジェクト会議や区長会福祉・健康部会で議論が行われていることも踏まえ、今後の対応をお願いする。

### 4. 直近参集者制度の現状と今後について（部会決議事項の報告）

（危機管理室から報告）【安全・環境・防災部会】

#### 【要旨】

部会長から、安全・環境・防災部会において「直近参集者制度」について、危機管理室からの提案を受け、決議した旨の報告があった。

危機管理室から、平成27年1月16日の大阪市震災総合訓練に際して行った直近参集者訓練の結果、各区から出された問題点及び対応策について報告があった。

#### 【主な意見】

- ・災害が発生した場合に実際に参集できる人を登録しなければならない。名簿への登録だけでなく、通常業務と災害対応のダブルミッションという意識を持ってもらいたい。たとえば、訓練以外に、防災基礎知識や直近参集者制度を説明した資料の提供を行うなど、意識を持ってもらうための取り組みも必要である。
- ・全員が参集できるとは限らない。日頃から意思疎通を図り、さらに、区役所としても直近参集者を受入れる体制を整えておく必要がある。

- ・直近参集者の登録にあつては、区の要望を反映する仕組みを作つてほしい。区役所職員の人事異動は、当該区、近隣区居住者を優先して配置してほしい。
- ・直近参集者の登録を早めるため、管理職及び係員異動に対する登録事務を2段階で実施する方法を検討していただきたい。
- ・(会長) 2段階での登録事務、区の要望の反映、区役所職員の人事異動については、部会で取り扱いを検討してもらいたい。

#### 【危機管理室】

- ・直近参集者の登録については、初期初動の充実を図るため、27年度においては、26年度より1か月早めた登録に向けて取り組んでいく。また、新しい登録ができるまでの間は、26年度の登録者を訓練等に参加してもらえるようにする。

### 5. 産育休に係る区役所保健師代替要員確保に関する対応について(部会決議事項の報告)

(健康局から報告)【福祉・健康部会】

#### 【要旨】

部会長から、福祉・健康部会において、保健師の産育休に伴う任期付職員等の確保が難しい状況及び保健師業務の繁忙への対応について、局の検討結果について決議した旨の報告があった。

健康局から、資料に従つて次のとおり、決議内容の報告があった。

- ・平成27年8月任用分から、臨時的任用職員・任期付職員の応募資格を保健師のみから看護師まで拡大する。
- ・平成27年4月から、区役所保健師業務に係る調整・支援チーム(仮称)を設置し、健康局所属の5名の保健師により保健福祉センター保健師業務の調整・支援を行う。各区の依頼に基づき、年3回の業務調整を行い、保健師1人あたり1~2区を担当する予定である。
- ・本取り組み開始後、定期的に区の意見を聴き評価をしていきたい。

### 6. 子どもの体力づくり強化プランについて

(教育委員会事務局から報告)【こども・教育部会】

#### 【要旨】

教育委員会事務局から、子どもの体力向上に向けて、今後区と教育委員会との連携が必要となることから、全区長に対して「子どもの体力づくり強化プラン」の内容説明があった。

## 7. 平成 26 年度区役所業務の格付け結果について

(市民局から報告)

### 【要旨】

市民局から、2月12日に市長記者会見において、平成26年度区役所業務の格付け結果が発表され、各区にも情報提供を行っていることの報告があった。

# 区長会議 会議次第・議事概要

日 時 平成 27 年 2 月 13 日 (金)  
10:30～12:00 (非公開)  
場 所 市役所 5 階 特別会議室

## 1. 各部会・PTからの報告

### ①【人事・財政部会】

- 豊かな地域社会の形成に向けた区政運営基本方針（案）について  
（部会長から報告）

#### 【要旨】

部会長から、豊かな地域社会の形成に向けた区政運営基本方針（案）について、報告があった。

- 区選管参与としての選挙事務への取組みについて  
（部会長から報告）

#### 【要旨】

部会長から、区選管参与としての選挙事務への取組みについて報告があった。

### ②【まちづくり・にぎわい部会】

- 平成 27 年度 地域商業活性化推進事業  
（経済戦略局から報告）

#### 【要旨】

経済戦略局から、平成 27 年度から「地域商業活性化推進事業」を実施することについて報告があった。

- 建設局方面管理事務所の機能強化について  
（建設局から報告）

#### 【要旨】

建設局から、現在の公園事務所を再編し、方面管理事務所の機能強化を図っていくことについて報告があった。

○平成 27 年度 区 CM 自由経費選択区における児童遊園補助金交付事業等の変更について

(建設局から報告)

**【要旨】**

建設局から、児童遊園補助金交付事業等の変更について内容の報告があった。

**③【福祉・健康部会】**

○生活困窮者自立支援事業の平成 27 年度実施体制について

(福祉局から報告)

**【要旨】**

福祉局から、平成 27 年 4 月 1 日に本格実施となる生活困窮者自立支援事業について、報告があった

**④【ICT プロジェクトチーム】**

○24 区のイベント集約ページ「魅力あふれる区のイベントなど」を活用した各区のオープンデータの取組みの推進について (プロジェクトリーダーから報告)

**【要旨】**

プロジェクトリーダーから、3 月以降に、大阪市のホームページにおいて各区のイベント情報をとりまとめて掲載していくことから、各区において各区ホームページのイベント情報の充実についての協力の依頼等があった。

## 2. 市 長

平成 26 年度区役所業務の格付け結果が公表された。結果について、全体としてよく頑張っていたと考えている。窓口業務について、評価がよくなかった区については対応策を考えてほしい。高評価であった区についても、さらに上をめざして引き続き取り組んでいただきたい。

## 3. 京極副市長

平成 26 年度区役所業務の格付け結果に基づいて、区長においては引き続き組織マネジメントをお願いしたい。不適切事務の根絶の取組については、改善点もみられるが、依然根絶には至っていないので、区全体の業務遂行状況を把握しながら、対応を検討いただきたい。また平成 26 年度の副市長表彰について、区役所業務全体について図れる指標に基づいて評価したいと考えている。

#### 4. その他の報告事項（各区長及び事務局から）

##### ○大阪市廃棄物減量等推進員について

（安全・環境・防災部会長から報告）

- ・部会長から、廃棄物減量等推進員にかかる部会での検討状況等について報告があった。

##### ○校庭等の芝生化事業について

（住吉区長から報告）

- ・住吉区長から、校庭等の芝生化事業について、プレスオープンとなったことから、全体的なことについては、

住吉区においてプレス対応するが、各区の個別の事情については、各区においてご対応いただきたい旨、連絡があった。

##### ○その他

- ・会長から、市会の状況も踏まえて、区長会議の今後のスケジュールは、追って連絡する旨報告があった。